（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	クレール堀下			
○保護者評価実施期間	R8年　1月　15日	～	R8年　1月　31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	14	（回答者数）	12
○従業者評価実施期間	R8　年　　1月　15日	～	R8年　1月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年　3月　24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員が十分に配置されている	・基本人員のほか、加配人員数名を配置している。 ・利用児童が安全に安心して活動できるように、職員配置している。	・現状の人員の保持していく。
2	・課題を集中してできる	・時間設定を短めにし、集中して取り組めるようにしている。 ・プリントや課題の種類を多めに準備している。 ・席の配置も工夫している。	・本人にどの課題をするか選択してもらうようにしていく。 ・同じものの繰り返しにならないように設定していく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・バリアフリーではない	・玄関や入り口に段差がある。	・必要に応じてスロープなどを考えていく。
2	・放課後児童クラブや児童館の児童と交流がない。	・交流の場を設けることが難しい。	・学生ボランティアの受け入れや地域の行事に参加していく。
3			